

今年の夏は暑くなる?? 早めの暑熱対策で事故防止を!

今年も暑い夏がやってきそうです。

気象庁から発表された最新の3か月予報では、今年の夏は平年より高い気温で推移すると予測されています。鶏は鶏舎内の温度が27℃を超えるとヒートストレスを抱えるといわれています。また鶏は体熱を逃がす汗腺がないため、暑熱対策は非常に重要です。

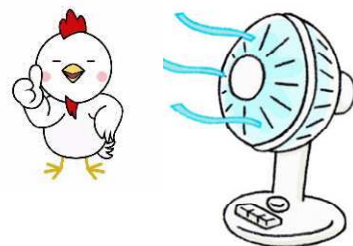
早めの行動で事故防止につとめていきましょう。

鶏舎への対策

- 換気扇を掃除し通風量を確保
- 畜舎の屋根へ消石灰や断熱塗料等を塗布、散水を行い畜舎内の温度を低下させる
- すだれ、グリーンカーテンで直射日光を遮り、温度の上昇を抑制

鶏への対策

- 飼育密度を下げ、風通しを良くする
- 細霧やファン、ダクト送風などを活用、体感温度を低下させる
- 給水器の清掃をこまめに行い、新鮮・清潔な水を給与する
- 密飼せず、適切な飼育密度を保つ



令和5年度(2023年度) 担当業務とスタッフ

4月1日の定期人事異動に伴い、当所の体制が下記のとおり変わりました。本年度も、家畜伝染病への防疫対応はもとより、飼養衛生管理に係る検査・指導や病性鑑定による疾病の発生予防や生産性の向上、畜産物の安全性の確保を通じて、地域の畜産振興に取り組んでまいります。引き続き宜しくお願い致します。

所長: 矢彦沢 小百合

保健衛生課(動物薬事、生産性向上、家畜改良、畜産物の安全性確保、環境衛生の技術指導など)

課長: 中島

課員: 松井、竹内、田垣、大津

防疫課(家畜の伝染病予防、特定家畜伝染病防疫対策、特殊疾病の調査、試験・検査など)

課長: 多田

課員: 加藤、秋本、高橋、石井

